

イ 5月24日に市内で行われたイベント5つを紹介します イベント盛りだくさん！お出かけ日和の週末



- 5 ラジラウォーク: 抽選で選ばれた50人を超える人達が菊川を散策
6 菊川スイーツきくるん: ステージ7団体と菓子店舗など8店が出店
7 駅南朝市: 新鮮野菜やリサイクル品などの出店が勢揃い

【ザ・ロイヤルエクスプレス歓迎イベント】

東急の豪華観光列車「ザ・ロイヤルエクスプレス」が運行中にJR 菊川駅に停車し、親子30人が「ようこそ菊川へ」と乗客の皆さんを歓迎しました。お出迎えの後は、豪華列車を間近に見ながら家族で写真を撮るなど貴重な時間を楽しんでいました。(写真1 2)

【市内高等学校野球大会】

菊川ライオンズクラブ創立50周年を記念し、昨年夏の甲子園に出場した「東海大相模高校」を迎えて開催。全国屈指の強豪校を相手に小笠・常葉大菊川の市内2校が熱戦を繰り広げました。市内外から訪れた野球ファンから高校球児に大きな歓声が送られました。(写真3 4)

【プラザきくる周辺で3つのイベントが開催】

プラザきくるを出発地としてK-MIX主催の「ラジラウォーク」が開催。また、きくるの広場で炎衆北斗トライブが主催する「菊川スイーツきくるん2025」、駅南商店街グリーンモールでは「駅南朝市&フリーマーケット&グルメ」が開催され、多くの人で賑わいました。

人 小笠東小150周年記念撮影 文字で祝う150周年

小笠東小学校が創立150周年を迎えたことから、節目の年を祝おうと5月15日、全校児童196人と全教員23人で、校章である花びらの図柄を校庭に描きました。

グラウンドにあらかじめ引かれた白線に直立した児童は、撮影用のドローンが空高く上がると、青いパネルを両手で上げ、縦横およそ30mの校章を浮かび上がらせました。図柄を描くまでの様子は市公式Instagram(右記)のリール動画から見るができます。ぜひご覧ください。



▲青空の下に美しくくっきりと浮かび上がった校章

茶 茶摘みプロジェクトメンバー菊川市訪問 摘みに集う八十八夜

八十八夜の5月1日、全国330万社の中小企業経営者で形成された、社会問題に取り組むヒーローズクラブ「茶摘みプロジェクト」のメンバーが、茶摘みを体験しました。今回、「日本のお茶文化を復興しよう!」というテーマで、全国各地からおおよそ40人のメンバーが菊川市に集結。地元住民に摘み方を教わりながら、「一芯二葉」で一つひとつ丁寧に摘み取りました。体験後は、お返しとして和太鼓演奏を披露。広大な茶畑に響き渡る、迫力のある演奏に、地元住民からは拍手が送られました。



1初めての茶摘みを楽しむ 2茶畑を背に大迫力の演奏